

安中市 議会だより



◆発行日 令和2年10月27日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 株式会社ヒューマンサポート



PCR検査 検体採取のイメージ写真

令和2年安中市議会第3回定例会は、9月2日から9月18日までの17日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定、令和元年度決算関係など議案22件でした。

また、議員提出議案として意見書案が3件提出されました。

定例会のあらまし

- ◇2日〓本会議 会期の決定、議案22件を上程(内2件を即決)。
- 決算審査特別委員会を設置し、議案を各委員会に付託。
- ◇4・7日〓決算審査特別委員会
- ◇9日〓総務文教常任委員会
- ◇10日〓福祉民生常任委員会
- ◇11日〓経済建設常任委員会
- ◇15・16日〓本会議 一般質問
- ◇18日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案20件を可決。議員提出議案3件を可決。閉会。

一般質問



今定例会における一般質問は、9月15日と16日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、11月30日～12月11日までの予定です。



かないとみお
金井登美雄
(新政会)

行政におけるドローンの活用・猿害対策の現状と課題・防災無線の避難情報・運転免許証返納者に対する助成について

能になると考えられます。

問 鳥獣害活用については。

答 生態に悪影響を及ぼす恐れがあるという報告もあり、鳥獣害対策への活用については安全や環境面に配慮し、慎重に調査研究してまいります。

問 今後の導入活用については。

答 民間企業が保有する知識や技術を活用するため連携していくことも視野に入れ、幅広く調査研究を行います。

その他、2項目を質問しました。

- 問 今後の対応は。
- 答 防除、捕獲の両面から対策を継続して推進していきます。
- 行政におけるドローン活用について
- 問 防災への活用については。
- 答 活用することにより、今後救助物資などを輸送することが可



人に馴れ、至近距離で威嚇するボス猿



つぎ お 雄
もたい 曇
(新政会)

企業誘致・公共施設の管理計画・
学校給食について

企業誘致について

問 企業誘致プロジェクトの成果は。

答 課題の整理と、県の担当部署との意見交換、情報の共有、候補地について検討を行い、取り組む方向性の確認が図れました。

問 具体的な誘致計画は。

答 現状、企業を誘致する産業用地が無い中で、用地開発と並行して希望企業を探していき、10〜20畝程度の用地整備が現実的と考えます。誘致業種は、製造業や物流のほか小売業や情報通信、ベンチャー企業などの誘致も取り組む必要があると認識しています。まちづくりの全体的な方向性を明確にし、具体的に進められるよう取り組みます。

公共施設の管理計画について

問 実施計画の状況は。

答 現在、担当課から提出された素案の取りまとめをしています。今後、庁内検討を行い、市民が

ら意見をいただき、今年度末を目途に完成させる予定です。

問 個別施設計画策定の必要性は。

答 現状規模を維持した利用は、大変難しい状況です。必要な施設の種類を見極め、施設更新をしていく必要があります。財政状況を見極め、建て替え、長寿命化、集約化、複合化、転用、廃止を具体的に定めた計画を策定する必要があります。

その他、学校給食の運営方法について質問をしました。



老朽化する市有施設



え 江
さくらい ひろえ
(日本共産党安中市議団)

災害対策・太陽光発電開発への対応・
病院事業について

安中市地域防災計画における要配慮者支援計画について

問 「避難行動要支援者」の名簿ができていますが、具体的な避難の個別計画は。

答 市町村が個別計画を策定することが望ましいとのこと、今後、事業所等と連携を図りながら作成に努めます。

問 「一般の健常者とは別の避難システムが必要。当事者と家族、専門医の意見を聞く場を設けて欲しい」との市民からの意見が寄せられている。避難行動要支援者の実態に合わせた避難方法等が個別計画作成に必要で、福祉・医療関係者等とも早急に話し合うことが必要ではないか。

答 個別計画作成については、避難行動要支援者ご本人及びご家族や区長、民生委員、介護又は障害施設事業所等と避難方法や情報伝達等、具体的に話し合いながら作成していきます。

安中市における太陽光発電施設設置に関する条例について

問 土砂災害特別警戒区域は抑制区域だが、土砂災害警戒区域への設置も住民が不安を持っており、抑制区域とすべきでは。

答 土砂災害警戒区域内においては、土砂災害防止法による建築や開発の制限は設けられておりませんので、今後の検討課題とします。

その他、大規模盛土造成地と病院事業について質問しました。



土砂災害警戒区域等が示されている
安中市災害対応ガイドブック



ながしま ようこ
長嶋 陽子
(公明党)

防災対策・ 新型コロナウイルス感染症対策・ 子育て支援について

避難所運営体制について

問 女性の視点を活かした避難所運営の認識は。

答 意思決定機関である避難所運営本部に女性を積極的に選出して、避難所の運営に対しても女性の視点を取り入れていきます。
小中学校におけるコロナ対応について

問 新型コロナウイルス感染症に關する、差別や偏見防止に向けての人權教育の取り組みは。

答 児童生徒がコロナウイルスに對する正しい知識を学び、罹患者の気持ちを思いやる心がもてるようにしたいと思います。

問 不安やストレスを抱える児童生徒への心のケアは。

答 学校や家庭への相談支援を進めていきたいと考えます。また、日常から児童生徒に寄り添った支援を進めるためには、生徒指導推進支援員や特別支援学級助手等の職員配置もこれまで以上

に重要になってくると考えています。引き続き、支援体制の充実を図ります。

生活困窮家庭支援について

問 これまで、NPO法人や社会福祉協議会のご支援をいただき必要とする方へ、食糧支援を行ってきたが、更なる拡充を図るためにも、本市でフードバンクを設置してはどうか。

答 現在、フードバンク事業の設立に向けて、関係機関と協議を進めています。



段ボール間仕切りの作成

感染防止対策について

問 電子申請サービスの強化は感染防止につながるかと考える。積極的に取り組んでいくべきでは。

答 各種証明書について電子申請サービスが提供できるよう努めます。

感染者の人權について

問 感染者への誹謗中傷を防ぐため条例の制定も検討すべきでは。

答 盛り込む内容を精査し検討します。

観光・経済について

問 2月頃からの観光への影響は。

答 入湯税の2月～7月までの比較ですが、昨年は約737万でしたが、今年は約225万と512万円の減少となっています。

問 あんなかグルメチケットを利用できる店舗は感染対策がしっかりできていることが重要だと思いが、対応はできているのか。

答 対象店舗へは、国や業界団体が示す感染症対策のガイドライ



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

コロナ禍における市政運営について

ン、密を避ける工夫等を徹底していただくよう、事業要領等で周知を行います。

問 空家バンクの状況は。

答 コロナ禍での動きとして、1月から19件の登録があり、成約実績が11件、うち6件が市外からの移住者です。

学校運営について

問 授業日数は足りるのか。

答 指導内容は修了予定ですが、感染拡大により休校となれば、冬季休校の見直しも考えます。



あんなかグルメチケット



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

感染症対策・

高齢者福祉の推進について

高齢者の移動支援について

問 高齢化率は35%を超えている。地域別の高齢者数と高齢化率、

後期高齢者数は。

答 旧安中地域は1万4602人、高齢化率は32・91%、旧松井田地域は5442人、高齢化率は42・44%です。旧安中地域の後期高齢者は7335人、旧松井田地域では2923人です。

問 タクシー利用券は、旧安中地域と旧松井田地域では制度内容が異なっている。制度の統一に向けて検討している内容は。

答 タクシー利用券事業検討委員会では、対象者、対象年齢、地域別交付金額、使用枚数等を検討し、新たな制度の確立を進めています。

問 タクシーは、ドアツードアの特徴と高齢者へのサービスの提供を含む移動手段としての利用が求められているが考えは。

答 タクシー利用券の制度の統一

を図り、より利用しやすい高齢者の移動手段として実施していきます。

問 後期高齢者の移動に限りドアツードアの特性を活かし、ワンコインで乗車できるタクシー運行を提言するが考えは。

答 ワンコインで乗車できるタクシー利用は今後の課題として検討していきます。

その他、新型コロナウイルス感染症再拡大防止対策、認知症高齢者の支援について質問しました。



タクシー利用券



かない ひさお
金 井 久 男
(日本共産党安中市議員)

新型コロナウイルス感染症対策・

新庁舎建設について

保育の勤労者への対応について

問 保育園、学童保育などへ慰労的な給付をするべきではないか。

答 必要な備品購入、人件費など国の財政措置で対応しました。慰労的給付は今後の状況を見て検討します。

新生児に対する給付について

問 4月28日以降に生まれた新生児に対する給付の考えは。

答 今後の状況を見ながら、慎重に検討します。

新庁舎建設市民懇談会について

問 特定の意見に誘導している運営方法ではないか。

答 ご指摘のような、特定の意見に誘導していることは一切ありません。

耐震強度不足の建物について

問 危険性がある庁舎をそのまま使い続けるのは問題ないか。

答 なにかしらかの対応が必要であると認識しています。

仮設庁舎の是非について

問 旧庁舎よりも10年以上新しい旧安中高校を仮設庁舎に活用できるのではないか。

答 旧安中高校を活用することも、検討する可能性があるかと思われます。

既存施設の活用について

問 現在空いている既存施設や松井田庁舎を最大限に活用したら仮設庁舎は不要ではないか。

答 仮設庁舎の建設とのコスト比較などを含め、検討する必要性があるかと思えます。



(左) 市役所松井田庁舎と基幹集落センター
(右) 保健センター



小林 訂史
こばやしただし
小 (新政会)

防災・太陽光発電・総合射撃場・市内業者育成について

災害・避難について

問 危険なブロック塀の撤去は。

答 地域や関係機関と連携し地権者に対して、補強修繕、撤去の協力を求めています。

問 ブロック塀の撤去費用補助は。

答 条件や設定基準が多い事から、先進事例を参考に検討します。

問 災害対応ガイドブック更新は。

答 今年度を予定していますが、災害警戒区域の見直しにより、来年度になることもありま

問 ガイドブックの更新内容は。

答 洪水、土砂災害ハザードマップの見直し、池及び浅間山火山ハザードマップの追加、情報知識の更新などを予定しています。

問 感染症対策の避難場所確保は。

答 小中学校及び高校の、教室等の利用依頼をしています。

問 感染症に関連する備蓄品は。

答 段ボール間仕切り・ベッド、フェイスマスク、非接触型体温計などを備蓄しています。

太陽光発電設備について

問 太陽光発電施設の点検は。

答 工事了り届が提出された後に現場の完了確認を行います。その後の点検は、民間業者の施設であることから事業者が点検を行うものと考えています。

問 事業開始後太陽光発電設備の異常が発見された場合の対応は。

答 地域への被害が発生する恐れがある場合は、事業者に適切に対処するよう指導していきます。

問 その他、2項目を質問しました。

その他、2項目を質問しました。



安中市内の太陽光発電施設



松本 次男
まつもとつぎお
松 (無所属)

タクシー利用券事業・新型コロナウイルス感染症対策について

感染者再拡大への対応について

問 市の感染症対策の指令塔は。

答 市長を本部長とする「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染拡大防止対策を図っています。

問 安中保健所・安中市医師会・市の連携協力は。

答 安中保健所からはPCR検査の検体提出と結果、県保健予防課からは感染者情報と濃厚接触者の詳細情報を受け、公開可能な情報を市ホームページなどに掲載しています。安中市医師会には、公立碓氷病院の発熱外来開設当初に、医師と看護師を派遣していただきました。

問 公立碓氷病院でのPCR検査実施に向けた考えや計画は。

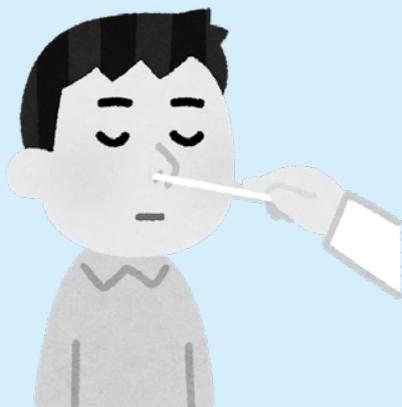
答 9月14日からドライブスルー方式によるPCR検査を開始しました。実施時間は12時30分から13時までで、最大6人の検査が可能です。午前中に診察を受

問 検体採取後3日ほどで結果が本人に通知されます。行政検査なので、検査費用は実質無料です。

けて医師が必要と判断した場合には、その日に検査が受けられます。午後に受診した場合は、翌日採取となります。

検体採取方式は、原則として鼻咽頭からの採取ですが、鼻腔内に疾患があり採取が難しい場合は、唾液による採取も可能です。検体採取後3日ほどで結果が本人に通知されます。行政検査なので、検査費用は実質無料です。

その他、1項目を質問しました。





おがわ つよし
小川 剛
(清風クラブ)

学校給食・防災、減災対策について

食物アレルギーについて

問 学校給食では、自校式でも食物アレルギーの為、令和元年度は7・5%の弁当持参の生徒がいる。自校式はアレルギー対応が図れるとの認識だがどうか。
また、全ての児童生徒に給食提供するにはどうすれば良いか。

答 自校式の小中学校には栄養教諭を配属し、アレルギー対応等していません。給食センターは課題として認識しています。全生徒への提供は、医師や栄養士、各家庭との連携等を図り、施設整備等の改善が必要です。

問 補助金等の他市の状況は。

答 みどり市が毎食弁当持参の生徒に補助金を交付しています。

問 給食費無料化を進める本市で、弁当持参が少数でも補助金等の対応が必要だと思いがどうか。

答 保護者のご苦労があると推察します。支援が必要な生徒への対応を検討します。



学校給食を提供する、安中市松井田学校給食センター

問 他市に食物アレルギー対応可能な給食センターが完成した。整備の要望があるがどうか。

答 本市の給食センターの調理場に、アレルギー対応設備を備える事等、今後検討します。

問 昨年の台風19号での課題について

答 区長会や市民、議会から出た課題対応はどうか。

答 広報紙等で警戒レベルの内容や、自らとるべき行動を周知しました。また、関係者を集めて避難所運営訓練を実施しました。

問 区長会や市民、議会から出た課題対応はどうか。

答 広報紙等で警戒レベルの内容や、自らとるべき行動を周知しました。また、関係者を集めて避難所運営訓練を実施しました。

一般会計・5つの特別会計及び3つの事業会計決算を認定
令和元年度 一般会計決算

歳入総額 240億1,447万4,312円
歳出総額 230億8,356万1,059円

令和元年度 特別会計及び事業会計決算

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
安中市国民健康保険特別会計	65億3,957万7,409円	63億1,147万216円
安中市後期高齢者医療特別会計	7億9,529万6,840円	7億9,191万9,093円
安中市介護保険特別会計	65億1,323万5,984円	64億7,218万349円
安中市下水道事業特別会計	9億3,293万3,086円	8億9,070万3,022円
安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計	1億8,397万1,739円	1億8,397万1,739円
安中市水道事業会計	収益的	13億1,427万4,576円
	資本的	1億7,989万8,788円
安中市病院事業会計	収益的	26億1,927万4,189円
	資本的	1億3,858万6,685円
安中市介護サービス事業会計	収益的	3,928万8,470円
	資本的	0円
		80万9,808円

※下水道事業について、地方公営企業法が適用され事業会計に移行したことに伴い、差引残額は同法の規定による特別会計へ引き継がれました。
※健康増進施設恵みの湯事業特別会計は、指定管理者制度の導入に伴い廃止となり、令和2年度以降の関連事業費は一般会計に移ります。

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は、市の予算が目的どおり正しく執行され、十分な成果をあげているかなどを詳細に審査するために、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員を選任して設置された委員会です。

一般会計と5つの特別会計及び3つの事業会計の決算内容について集中的に審査を行いました。

審査の中で行われた一般会計の決算に対する主な質疑は次のとおりであり、それぞれ執行部から答弁がありました。

なお、答弁の内容については、紙面の都合により省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 市民活動団体の成果と発表の場について
- 地域力創造アドバイザー事業の課題と展望について
- 結婚支援事業補助金の成果につ

いて

- 女性職員（キャリアデザイン）研修の概要について
- 安中シクロクロスの概要と評判について
- 地域おこし協力隊の活動とPRについて
- 地域おこし協力隊へのサポートについて
- ぐんま電子入札共同システム運用負担金の増額について
- 空家対策推進事業の移住定住に向けた有効活用について
- マイナンバーカードの取得状況と利用について
- 時間外勤務の現状と是正について
- 平和行政としての取り組みについて
- 移住支援金事業の成果について
- ふるさと納税の状況と効果について

【民生費】

- 戦没者遺族会の高齢化による活動への支障について
- 就労準備支援事業の内容と取り組みの強化について
- 自立支援相談事業の取り組み内

容について

- 地域福祉計画の目的と施策について
- LGBTに関わる課題への施策と今後の方向性について
- ひきこもり支援の内容について
- タクシー利用券の利用状況と使いやすさ向上について
- 老人クラブ育成に向けた施策について
- プレミアム付商品券事業の実績と今後の取り組みについて
- 市内有料老人ホーム、特別養護老人ホームの実態について
- 保育料の保護者負担軽減について
- 移動支援事業の内容について
- 原市保育園の職員雇用と業務について
- 福祉医療費助成の減額理由について
- 生活保護の相談件数と新型コロナウイルスの影響について

【衛生費】

- ペットボトル等回収事業における苦情と対策について
- 墓苑建設事業の現在の進捗状況と今後の見通しについて

● 新型コロナウイルス感染者の人權を守るための条例制定について

- 受動喫煙対策への取り組みについて
- ごみ処理手数料改定と新型コロナウイルスのごみ処理への影響について
- 公害防除特別対策事業の進捗状況について
- 生ごみ処理のための水切り機の概要と周知について
- ごみ処理施設基幹的設備改良事業の工事内容と成果について
- 【労働費】
高校生企業見学会の概要と参加者の声について
- 【農林水産業費】
太陽光発電用地のための農振除外申請の現状と今後の見通しについて
- 補完作物定着促進事業補助金の補助拡大について
- 認定農業者の人数と認定条件について
- 野生動物侵入防止柵設置事業の効果と現状について
- 農地付空き家の特例措置の概要

- と効果について
- ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金増額の理由について

- 緑の少年団活動助成事業の内容について
- 地産地消の活性化と生産者団体からの意見について

- 耕作放棄地解消対策補助金の実態と強化について
- 養蚕振興の実態と拡充について
- 土地改良事業の優先順位について

- 豚熱(CSF)の現状とフクチン散布について
- 多面的機能支払事業の現状と課題について
- 森林環境譲与税事業の進捗状況について

【商工費】

- 店舗改装助成事業補助金の件数の増加と補助対象について
- 群馬あんなか□ケーシヨンサービスの今後について
- 特殊詐欺相談件数と防止に向けた周知について
- プレ群馬DC事業の評価について

- 八風平キャンプ場の修繕について

- 企業誘致促進事業の成果と今後の方向性について
- 碓氷峠の森公園の利用状況と周辺施設への波及効果について

- 商店街無料駐車場運営事業の賃借料減少について
- モンベルフレンドエリア負担金の内容と今後の見通しについて

【土木費】

- 景観計画の目的と概要について
- 公園施設長寿命化計画の取り組みについて
- 住宅リフォーム事業費補助金の限度額変更について
- 市営住宅等除却工事の件数と今後の方向性について
- 遠丸団地の今後の活用計画について

【消防費】

- 自主防災組織の取り組みについて
- 防災無線の信頼性向上について

【教育費】

- 学校適正規模推進事業の今までの協議内容と学校統合の検討について

- 学校給食の方式の検討について
- 安中市文化センター駐車場の整備、増設について
- 己道場新設建設事業の経緯と事業実現について

- 安中市スポーツセンター駐車場の増設について
- 要保護及び準要保護児童就学援助事業の実態について
- 給食費完全無償化の見通しについて

- 学校職員の長時間労働の是正と□□ナウイルスによる勤務状態の実態について
- 西毛総合運動公園野球場の石綿除去工事の期間、規模、費用について
- 成人式の新型□□ナウイルス対策について
- 西毛総合運動公園野球場のトイレ改修と今後の施設整備について

【公債費】

- 公債費比率が上がっている理由と今後の見通しについて

- 合併特例債の借入可能残額と今後の返済見込み額について

【令和元年度決算 一般会計歳出の内訳】
※1万円未満切り捨て

1款 議会費	2億2,569万円	7款 商工費	3億8,495万円
2款 総務費	24億9,772万円	8款 土木費	21億7,463万円
3款 民生費	88億5,057万円	9款 消防費	8億7,968万円
4款 衛生費	21億3,776万円	10款 教育費	22億9,480万円
5款 労働費	2,904万円	11款 災害復旧費	5,287万円
6款 農林水産業費	5億3,972万円	12款 公債費	30億1,105万円

一般会計歳入

- 法人市民税と軽自動車税の増額要因について
- 地方特例交付金の増加要因について
- スポーツセンター使用料の算出根拠と冷暖房費の別途徴収について
- 千客万来支援事業費補助金の内容と今後の見通しについて
- 地方交付税交付金の増加要因について
- 財政調整基金繰入金の運用経過について
- 合併特例債の借入可能残額と今後の返済見込み額について

一般会計反対討論

総合的公共交通見直しによる「プレミアム交通実証実験」が始められましたが、結果も出ないまま、コロナ禍で中断してしまいました。免許証を返上しても安心して住み続けられる地域構築のためにも、喫緊の対策が必要です。消費税引き上げの対応で実施したプレミアム付商品券事業は、実績は55%に留まり、極めて不評な制度でした。子育て拠点整備事業は、工事が9カ月も中断し、年度内の開業ができませんでした。ごみの発見から市長自らが先頭に立ち元の地主企業との「瑕疵担保責任」の交渉をまとめるべきだったのが、今になっても解決のめどが立ちません。幼児教育無償化の結果は保育料に含まれていた副食費が保護者の負担として残され、何ら減免対策がとられませんでした。

総体的に、投資的経費の普通建設事業費が32・83%も落ち込んで新規事業の実施に乏しく要望に十分応えたものとは言えません。

一般会計賛成討論

令和元年度の一般会計は、歳入において市税、地方交付税は増収となり、歳出では投資的経費の減少により、実質収支額を8億7500万円余りとし、また、財政調整基金を取り崩さずに決算できたことは、効率的な財政運営に努めた結果であると評価します。

主要な事業では、安中小学校区学童クラブ整備事業、就労準備支援事業、認知症高齢者見守り事業、加えて子育て支援拠点事業「スマイルパーク」建設など、子育て世代から高齢者まで幅広い世代を対象とした施策を展開しています。また、西毛広幹道関連事業も着々と進捗しており、沿線への企業誘致等にも期待するところです。

今後の財政運営は、社会保障関係費が増加する一方、法人市民税の税率引下げ、新型コロナの影響などにより、歳入が減少する厳しい状況が予想されるため、事務事業の見直しを積極的に行い、歳出削減に取り組むよう要望します。

第3回定例会 人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

●人権擁護委員

松井田町新井

岩井 輝雄

磯部

田中 文夫

第3回定例会

人事関係以外の議案

●安中市子育て支援拠点施設建築工事請負契約の変更契約締結について

●あんなかスマイルパーク条例の制定について

令和3年度早期にオープン予定のあんなかスマイルパークの設置、管理等について定める条例を制定するものです。

●安中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症に係る防疫等作業に従事した職員へ手

当を支給するため、条例の改正を行うものです。

●安中市手数料条例の一部を改正する条例について

●安中市条例の一部を改正する条例について

●安中市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

●字の区域の変更について

県営松義西部土地改良事業の施行に伴い、字区域の境界を変更するものです。

●令和2年度安中市一般会計補正予算（第6号）

公共料金のキャッシュレス決済に対応するためのシステム改修や、GIGAスクール構想に基づいた、ネットワーク及び端末を整備するための追加補正などです。

●令和2年度安中市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

●令和2年度安中市介護保険特別会計補正予算（第1号）

●令和2年度安中市下水道事業会計補正予算（第1号）

瑕疵担保責任…取引された不動産に通常の注意では発見できない瑕疵（欠陥）があった場合に、売主が負わなければならない責任。

令和2年第3回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	結果
	議員名	金井久男	櫻井ひろ江	松本次男	金井登美雄	長嶋陽子	武者葉子	小林克行	佐藤貴雄	小林訂史	遠間大和	壘次雄	巽久男	高橋由信	柳沢吉保	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	奥原賢一	田中伸一	
議案第66号 安中市手数料条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第70号 令和元年度安中市一般会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
議案第71号 令和元年度安中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

これまでの安中市の新型コロナウイルス対策支援 すでに申請期間等が終了しているものも掲載しています。

○安中市学生等応援給付金給付事業

(申請期間：令和2年9月15日から令和3年3月1日<消印有効・原則郵送での申請>)

○安中市国民健康保険による傷病手当金 (適用期間：令和2年1月1日から令和2年12月31日)

○ひとり親世帯等給付金 (申請期間：令和2年9月30日で終了)

○子育て世帯への臨時特別給付金 (申請不要で対象者に給付)

○観光客宿泊補助金交付事業「安中おもてなしキャンペーン」

(対象期間：令和2年8月7日宿泊分から令和3年3月15日宿泊分<10月1日分から地域限定を解除>)

○新型コロナウイルス感染症の影響に伴う融資等に必要な証明書の手数料免除

(適用期間：令和2年5月8日申請分から当面の間)

○各種市税の税制上の措置

○安中市中小飲食店等応援チケット事業「あんなかグルメチケット」

(実施期間：令和2年9月18日～令和3年2月28日)

○安中市事業継続給付金 (申請期間：令和2年6月1日から令和3年2月26日<原則郵送での申請>)

○安中市中小企業者緊急経営支援助成金 (申請期間：令和2年9月30日で終了)

○中小企業者金融支援 小口資金信用保証料、運転資金利子補給補助金3カ年等

(申請期間：令和2年9月30日で終了)

その他、国・県で実施している対策もございます。

事業の詳細については、各機関のホームページなどでご確認ください。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

精神障害者の交通運賃割引制度の適用に関する意見書

障害者基本法は、身体障害者および知的障害者と同様に「障害者」と定義している。障害者の自立および社会参加を促進するためには、公共交通機関等における経済的な移動手段が必要不可欠であります。現在身体障害者、知的障害者に対しては鉄道、バスの運賃や高速道路などの運賃割引制度の実施により経済的負担の軽減がされていますが、精神障害者は除外されています。

よって、国に対しまして、交通運賃割引制度について、交通事業者に対し、精神障害者についても身体障害者、知的障害者と同等に適用となるよう必要な措置を講じることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

義務教育費国庫負担率の復元と教職員定数の改善を求める意見書

新型コロナウイルス感染症対策として3月には全国で一斉臨時休業が行われました。また、4月以降も、再開する学校、休業が延長された学校、再休業に入る学校などがあり、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策など教職員が不断の努力を続けています。

学校現場では、新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

こうした観点から、2021年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定にもとづき国の関係機関への意見書提出をお願いいたします。

記

1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書案を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることができるものです。

今定例会には、3件の意見書(案)が提出され可決されました。《可決された意見書》

● 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

● 精神障害者の交通運賃割引制度の適用に関する意見書

● 義務教育費国庫負担率の還元と教職員定数の改善を求める意見書

可決されました意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国会及び関係省庁に送付しました。(本文は前ページに掲載してあります。)



第2回臨時会(7月22日) 人事関係以外の議案

● 専決処分の承認を求めることについて

令和2年度安中市一般会計補正予算(第4号)

● 財産の取得について

令和2年度安中市一般会計補正予算(第5号)

● 令和2年度安中市病院事業会計補正予算(第1号)

次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、11月30日から12月11日までの12日間の会期で開催される予定です。

◇ 30日 本会議 開会

議案の上程等

◇ 8日 本会議 一般質問

◇ 9日 本会議 一般質問

◇ 11日 本会議 委員長報告

採決等、閉会

議会の映像を配信しています

議会(本会議)の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができま。なお、映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議事中継へアクセスしてください。

また、映像配信のページをリニューアルしました。すでに映像配信を利用されている方も、一度、安中市議会のホームページをご確認ください。



本会議の映像は安中市議会ホームページからご覧いただけます。安中市のホームページからアクセスしてください。

ここをクリック!

カチッ

編集後記

今定例会では、決算審査特別委員会が設置され令和元年度の決算について審査が行われました。一般質問では、やはり新型コロナウイルス感染症による対策が最も多く、また去年の台風19号による土砂災害や河川の氾濫の影響から、防災、避難所対策などの質問も多かったと思います。

秋になり行楽の季節になりましたが、コロナ禍での楽しみ方を見つけないけません。友人からキャンプが人気という事を聞き早速出かけようと考えています。

新型コロナウイルス終息での秋を楽しみたいものです。

(小林へ訂)

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎ 382-1111 内線 1349番

編集委員

◎櫻井 ひろ江
○長嶋 陽子
松本 次男 金井 登美雄
小林 克行 小林 訂史
翼 久男 小川 剛